

第 213 号

発行日：2017年6月1日
 発行人：神 立 秀 明
 〒950-2172 新潟市西区内野上新町11810番地3
 TEL 代表(025)264-5000
 FAX(025)261-4430
 在宅ケアセンターゆうばえ内



夕映えの会

住民の声

地域でささえあう

留学生のよろず相談を通して

日本と世界が見えてくる



喫茶・お食事・理容
 マルグッタ51番地
 馬場公輔
 澄江
 (大学南)

ハリウッド映画「ローマの休日」はオードリー・ヘプバーンとグレゴリー・ペックが王室の王女と新聞記者に扮しての甘いラブロマンスです。この映画が撮影された場所がローマ市内のマルグッタ通り。第二の職場として選んだ喫茶店、私たちは若かりし頃、共に感激した映画・ローマの休日にちなんで命名しました。

ローマ市内にあって閑静で清楚な街並み、しかも芸術家たちが多く暮らすマルグッタは私たちのあこがれでした。

私たちはこの場所が、だれでも気兼ねなく来店できて、お客様の書齋であったり、居間であったり、ダイニングであったりして欲しいと願っ

ています。

定年後に始めたこのお店は理髪店を併設しています。理髪店をやる家内は喫茶店を併設しているといっておりますが、まあどちらでも結構。開店して12年、たくさんの国の留学生さん達とお付き合いさせていただきました。

時には恋愛相談、時にはアルバイト斡旋、また住まいの相談など多方面にわたります。遠い異国からの留学です、暖かく迎えてやりたい一心で、様々な相談に乗っています。住居文化は各国で大きく違います。モングルからの学生に「日本のお家は木と紙でできているのでとても寒い」といわれた時はショックでした。そこに学生アパート特有のエアコンのみの暖房。「家の中で霜焼け」には絶句しました。

喫茶店でお食事も提供しますが、留学生たちに喜ばれるのは日本の家庭料理・伝統料理です。のっぺやカブ菜の炒め物、タケノコご飯等です。お腹いっぱい食べて、元気を出してほしいと思います。ゼンマイとお麩の煮メを出した時、「この柔らかかなお肉、何のお肉ですか?」と聞かれた時には困ってしまいました。

留学生さんと接する上で気に留めていることは、民族は多様であり人は同じということです。この意味ではリスベクト、まさに敬意を払うことが大事なお付き合いのルールだと

思います。

政治の話題は節度が必要です。互いの政情や国と国との関係ではな流れについての確信はとも大事な点だと思えます。相手は若い、好奇心旺盛な学生さんです。先の大戦で日本が犯した過ちを認め腹の底でお詫びする姿勢は、特にアジアからの留学生たちと対する際は欠かせないと思います。

フランスのイブライム君は「就職できなかったらバカンスに行くよ」と軽く言います。日本の学生さんにはとても吐けないセリフです。「侘びや寂び」歌舞伎や能や文楽などの伝統芸能や着物文化、留学生たちの興味は尽きないようです。

異文化で育った彼ら、若者たちとの裸のつき合いで、私たち夫婦はどれだけ元気と生きる勇気を貰ったことか。

そして彼らとの会話がどれだけ私たちの背筋を伸ばしてくれたことか。さらに「留学生たちのアジトたらん」と思えます。

新潟大学での留学生受け入れは昨年度35の国と地域から474人とありました。留学生にとっても暮らしやすい町であって欲しいと思います。



おかげさまで25年



総会での神立秀明会長
あいさつ要旨

第25回

夕映えの会総会

今年夕映えの会がきて25年を迎えます。実に四半世紀です。設立時は会員さんも壮年期の方が多く本当にこの間精力的に様々な課題に取り組んできました。

さて地域の高齢者人口動態調査が新潟市から出ています。すなわち人口に占める65歳以上の動態です。私も最近この調査を見て大変びっくりしました。五十嵐西、いわゆる平和台団地の上になりませんが、高齢化率は実に38・49%です。内野・西内野地域でダントツです。他に高齢化率の高い地域は、内野町(38・11%)、内野西1丁目(37・04%)、新中浜1丁目(36・63%)となつています。全国的に見ますと秋田県が32・6%でトップ、新潟県は29・1%で15位ですから、私たちのエリアでは大変なスピードで高齢化がすすんでいくという事です。

さてこうした中で、介護行政では要支援者のみなさんを介護保険から切り替えていくという作業がこの4月から始まっています。保険料だけ支払って、充分な介護サービスが提供されないとなれば、国家的な詐欺ではないかという厳しい指摘が上がるとは当然です。

25年を迎える節目の年に、私たち自身もまなじりを決して、地域の状況に向き合わなければなりません。介護保険外の生活支援サービスを中心に、支えあう活動を一段強化しなければなりません。

また各地で「子ども食堂」が盛んに開催されていますが、夕映えでは多世代型食堂、私たちは「ゆうばえ食堂」と呼んでいます。地域の方と一緒に力を合わせて実現したいと考えています。高齢化がすすむ中、どういう地域をめざすのか、久しぶりの大型シンポジウムを企画したいと考えています。会員と地域の皆さまに支えられてきた夕映えの会です。今後ともご協力とご指導ご鞭撻をいただきますようお願いいたします。

「健やガシニ」しています!

第40回 私と主人の上堰潟公園

野口 スズノ(ケアハウスゆうばえ)



4月のとある日入居しているケアハウスの職員さんからお花見に誘っていただきました。私は

は思わず「上堰潟公園の桜並木」を思い浮かべました。そこは私の故郷、主人とのたくさん思い出が詰まった場所です。

昭和16年、私は生まれ故郷・松野尾を離れ新潟港から朝鮮半島・羅津(ラシン)へと渡りました。羅津は大陸への最短の窓口、船には57名の同朋達がいました。そこから延々と続く鉄路の旅、地の果ても思う先にめざす「高岡百貨店」がありました。私は婦人・子供用品売場に配属されました。

一方熊本から関釜連絡船で大陸に渡ってきた一団がありました。後に夫となる「國雄」はその中の一人でした。國雄は百貨店の事務として雇われたと云い、私たちは昭和19年職場結婚をしました。悪化をたどる戦況の中、主人は昭和20年7月25日に召集されました。終戦まで3週間という時期。しかし主人は他の兵隊と同様シベリアに抑留されました。

昭和22年9月、舞鶴港に立ち現われた主人と再会、私たちの

戦後が始まりました。以来巻町役場で事務職として勤めあげました。元来、筆に長じていた主人は、シベリアでも看板書きをして「ハラショー」と褒められたと笑いながら話したことがありました。役場でも表彰状などの類は、すべて自分の筆によると話していました。退職後は好きな拓本を飽くことなく続け、「拓本行脚 巻町のいしづみ」を自費出版しました。穏やかで怒つたことがない主人でした。気管支を患い、好きな事を最後まで続け、眠るように逝きました。

お花見当日、私は思い立って少しお化粧をしました。上堰潟公園には主人の筆による「木花開耶姫(コノハナサクヤヒメ)建立協力之碑」があり、私自身初めて見る機会でした。石碑をさすり、主人との日々を思いを馳せました。

角田山がすつぽり写る30町歩の湖面。大好きなジュンサイやヒシノミ、コイやフナ、時にはウナギなど潟からいただいた産物は忘れられません。

お出かけに連れ出してくれた職員の方々に感謝、感謝です。手と頭のトレーニングに大人の塗り絵やクロスワードなどをやりながら、時々お出かけ。私のささやかな楽しみです。



認知症の人とともに生きる

公益社団法人 認知症の人と家族の会
新潟県支部 副代表 等々力 務

第五話 『若い世代への啓発を』

知り合いのあるお母さんから「私の娘は、高齢者介護施設に行ってフルートを演奏しています。娘は『人生の大先輩と接することができて嬉しい』と喜んでます」というお話を聞きました。このお話を聞いて、施設の入所者にとっては、若い世代の人と交流することで元気が喜びを貰うことができ、何よりも嬉しいことであるはず。その一方で、子供たちにとっても大きなメリットがあります。

昔の子供たちは、お年寄りと一緒に生活することで、我が国の伝統的な文化や、労わりの心など、大切なことを沢山学んできました。しかし、核家族化が進行する現在では、子供たちがお年寄りに接する機会が少なくなっているのは、とても残念なことです。このような現状において、お年寄りと交流することは、子供たちにとって貴重な機会なのです。

小中学校では「認知症サポーター養成講座」や、介護福祉士会による「介護の出前講座」などが開催されるようになってきました。このような取り組みの輪がもっともっと広がっていき、ゆくゆくは、総合的な学習の時間の課程で必修化となることを望みます。小中学校の頃から認知症について学んで頂きたいです。

認知症サポーター養成講座などの認知症や介護の講座の参加者は、中高年の人達を中心に若い人の参加が僅かなのは残念です。高齢者に関係が深い題材なので仕方ないという一方で、もっと若い人にも認知症のことを知って頂きたいと思います。

2025年には認知症の当事者と軽度認知症障害と言われる認知症の予備軍を合わせると1300万人に達すると言われています。必然的に、若い世代の人でも日常の中で認知症の人に関わる機会が増えていくはず。若い世代にも地域全体で認知症を支えていくことの大切さを啓発していくことが重要です。このことが「認知症の人と家族が安心して暮らせる社会」につながります。

夕映えの会

ふれあい昼食会のご案内

内野地区第2弾

と き 7月2日(日)

11時受付 13:30(終了)

ところ 内野まちづくりセンター3階研修室

参加費 500円

お話し 夕映えの会の活動について
配食・生活支援活動と施設紹介

ギター演奏とみんなで歌おう

夕映えの会員でない方もご参加できます。
お誘いあわせておいで下さい。

参加募集人員 50名ほど(〆切6月20日)

お申込み先

今井 ☎262-1330 本間 ☎263-7475

佐々木 ☎263-3890 小川 ☎262-1055

夕映えの会

新役員のご紹介



安藤美津子さん(西新町)

「住んでいて良かったと思えるような町」にできるよう、皆さんと一緒に力を尽くしたいと思います。「何事も楽しく」がモットーです。



本間真由美さん(五十嵐三の町東)

皆さまと一緒に力を合わせてふれあいのある、心豊かな町にできればと思います。どうぞよろしくお願いします。

④器に盛り、塩を添える。

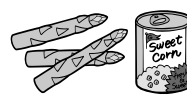
③フライパンに揚げ油を1〜2cm深さに入れて熱し、②を大きめのスプーンで1/2量ずつすくって落とし入れる。中火で1分揚げ、時々返しながら2分ほど揚げる。

②ボールに①を入れて粉けが残る程度にざっと混ぜ、①と青のりを加えて衣をなじませるように混ぜる。

①アスパラガスは根元を切り、除いて下1/3の皮をピーラーでむき、1cm幅に切る。コーンは汁気をきり、天から粉をまぶす。

〈作り方〉

- ・グリーンアスパラガス 4本
- ・ホールコーン缶詰め 50g
- ・天から粉 大さじ1
- ・④天から粉・水 各大さじ4
- ・青のり 小さじ2
- ・揚げ油 適量
- ・塩 適量



ゆうえい会
管理栄養士
芦岡 実可子

芦岡さんの
ご飯ですよー!

「アスパラとコーンの青のり揚げ」
グリーンアスパラガスは、栄養価が豊富。免疫力を高めて肌荒れを防ぐβ-カロテン、疲労回復に役立つ肌の新陳代謝を促進するビタミンB1とB2。さらに、肌のキメを調えシミやシワを予防するビタミンCやビタミンEが含まれています。

2017 **6** 事業所からの お知らせ

◆デイサービス

所内の装飾を一新しました。

①ご本人が選択できる少人数レクを開始。

②体操、調理、趣味活動など17の新メニューで楽しいデイの取り組みがスタート。

◆小規模多機能 ゆうばえの家

■地域の茶の間

とき 6月26日(月)

ホールを整理し、スッキリとした装飾を施しました。

配膳やお皿洗いなど、利用者さんのできることをやってみてもらっています。

◆ショートステイ ゆうばえの里

■スターバックスコーヒー

とき 6月13日(火)

浴室・脱衣場が綺麗になりました。フリードリンク始めました。

三分間リハビリ、歩行訓練始めました。

◆ケアハウス ゆうばえの里

■生さいき資生堂美容教室

とき 6月8日(木)

メイク後、記念撮影
ポトリートを差し上げます

■ジェラート&足湯巡り
とき 6月29日(木)

地域の皆さまのご来所をお待ちしています。
一緒に楽しみましょう。

職員募集

介護職員 (常勤・非常勤)
・ショートステイ
「ゆうばえの里」

常勤：夜勤のできる方
非常勤：日中の介護と送迎
勤務時間をご相談に応じます。

お問い合わせ

TEL 264-5000

吉田まで

お気軽に
お問い合わせ
下さい。



デイサービスの取り組みから



お一人専用足湯でほっこり



利用者様自ら整髪できました！

ゆうばえ歌壇

職員と大きなボール投げ合って
幼児にもどり楽しげな夫

再三の古都の散歩をさそいくる
やさしき人はこころの病に

優しくと知り乍らつい語気荒く
夫をとがめて悔いを残しぬ

今月の投稿者

五十嵐中島三丁目

茜峯様

連絡先一覧

ゆうえい会配食部
070-4453-5228
(担当：小島明日枝)

夕映えの会生活支援
070-4314-3980
(担当：神立秀明)



ご寄付お願いします

ルームランナー、ありがとうございました。

引き続きお願いします。

- ・牛乳紙パック
 - ・エアロバイク
 - ・古いタオル・シーツ
- デイサービス
ショート

編集後記

「ここに、こんなお店があった！」お話を聞いてびっくりしました。「マルゲッタ51番地」という店名にも、そして留学生たちが足繁く通うお店だということにも。ご主人はいたって物静かな方ですが、理路整然と端正なお話をしてくれました。留学生たちは裸の付き合いをしてきたと聞きました。奥様は理容業の傍ら、日本の家庭料理、新潟の伝統料理を留学生たちに提供してこられました。「だって食べることは命の源でしょう、若い人にお腹いっぱい食べてもらいたいよ」と屈託なく笑いました。また昼間は、近くの常連さんたちの憩いの場ともなっていると。留学生にとっても地域の高齢者にとっても暮らしやすい町であってほしいと思います。(M記)